

出場選手募集要項

- 大会名：東日本大震災復興支援チャリティー 骨髄バンクチャリティー
第1回国際フルコンタクト空手道選手権大会
- 開催日：2018年5月19日（土）・20日（日）
- 会場：エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）
- 主催：国際フルコンタクト空手道選手権大会実行委員会・公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
- 後援：（公財）日本骨髄バンク・内閣府・厚生労働省・国土交通省・スポーツ庁・大阪府・大阪府教育委員会
大阪市・大阪市教育委員会・エフエム大阪・ジェイスports他（予定含）
- 部門：男子（軽量級 65kg 未満・中量級 65kg 以上 75kg 未満・軽重量級 75kg 以上 85kg 未満、重量級 85kg 以上）
女子（軽量級 50kg 未満・中量級 50kg 以上 55kg 未満・軽重量級 55kg 以上 60kg 未満、重量級 60kg 以上）
- 応募資格：公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟の正／準会員である流派団体（海外支部を含む）に所属・登録している高校生以上の健康でかつ感染症などの疾患がない男女（女子は大会時に妊娠していないこと）。
- 試合形式：全日本フルコンタクト空手道連盟試合規約に準じた直接打撃制組手競技
- 申込方法：申込選手の所属団体で一括してお申込み下さい。
（海外支部分についても必ず国内の正／準会員である団体代表者が取りまとめをお願いします）
各団体代表者は、別紙「団体申込書」に必要事項を記入の上、団体所属の申込選手の出場申込書類（下記の1～3）を添付してご郵送下さい。
申込選手が1名の場合も必ず「団体申込書」の送付をお願い致します。
なお、大会当日時点で18歳未満の出場選手については、ドーピング検査を含むドーピングコントロール手続に対する親権者からの同意書「18歳未満競技者親権者同意書」の提出が必要（出場誓約書とは別途）となります。
 1. 出場申込書／誓約書（未成年は保護者連署要）、
 2. 18歳未満競技者親権者同意書（大会時に18歳未満の選手のみ対象）、
 3. 写真2枚（縦4cm×横3cm、カラー・モノクロ不問、本人正面・単身・道着着用で裏面に所属団体道場と氏名・出場階級を記載）また、出場料（15,000円）を下記の要領にてお支払い下さい。
出場料の支払期日は下記の申込締切に準拠しますのでご注意ください。
なお、主催者の判断で出場をお断りする場合に限り、出場料をご返金致します。
トーナメント発表後に欠場した場合も出場料はお支払いいただきます。
詳細情報やゼッケン等は、団体申込書に記載のゼッケン送付先住所に5月初旬に郵送予定です。
- 申込締切：2018年3月7日（水）大会事務局必着（出場料については下記口座に必着金）

- ・ 出場料：15,000円
- ・ 振込口座：三菱UFJ銀行 神楽坂支店 普通 0135277

（シャ）ゼンニホンフルコンタクトカラテドウレンメイ タイカイジッコウインカイ
公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟 大会実行委員会

ダイヒョウリジ ミドリケンジ
代表理事 緑 健児

- ※ 団体代表者が申込選手分を一括して申込締切までにお振り込み下さい（海外選手分を含む）。
尚、出場料の入金が期日内に確認できない場合は出場資格を得ることができません。
一旦、入金した出場料は主催者判断で出場をお断りする以外はいかなる場合も返金致しませんのでご了承下さい。
【2018年4月1日より、三菱東京UFJ銀行は三菱UFJ銀行に行名変更致します】

■ 注意事項

- ① 出場選手（同伴セコンドも含む）は、主催者が設けた全ての規約、規制、指示に従って行動して下さい。万一、粗暴・非礼な立ち振る舞い（主催者判断）を確認した場合は、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても、出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断り致します。
- ② 海外選手につきましては、以下をご理解いただいた上での出場をお願い致します。【！重要！】
 1. 主催者による旅費交通費の負担はありません。各選手による自己手配・自己負担になります。
 2. 本大会のオフィシャルホテルはありません。宿泊の手配が必要な場合は正／準会員である各流派団体で対応をお願いします。
※JFKO事務局として、選手のホテル等の個別手配はできません
 3. 出場の際は、英語版の資料をご確認の上、英語版の出場申込書でお申し込み下さい。なお、団体申込書は正／準会員である各流派団体が国内外の選手分をとりまとめてご提出下さい。
 4. 出場料は正／準会員である各流派団体が締切日（3月7日）までにまとめてお振り込み下さい。現地でのお支払いはできませんのでご了承下さい。
 5. ビザ（査証）はJFKOが身元保証人になります。申請内容について、所属流派団体に詳細を確認する場合がございます。
 6. ビザの可否に関わらず、選手のフライト・ホテル情報の事前報告、各流派団体による誓約書へのサインが必要となります。滞在中は、各流派団体が責任をもって所属選手を管理して下さいますようお願い致します。
 7. 滞在中の稽古は、所属流派団体の道場で行なって下さい。
- ③ 大会セコンドの入場に際しては1Fアリーナ席のチケット購入が必要となります。セコンド用の入場チケットの配布はありませんのでご注意下さい。
- ④ 不慮の事故などで大会出場が不可能になった出場選手は、速やかに大会事務局宛に連絡して下さい。なお、選手欠場に伴う代理選手の出場申請は不可となります。
- ⑤ 出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて15万円の弁償金を支払う事になります。
 1. 大会医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
 2. 試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。
- ⑥ 申込者人数が規定に満たない部門は開催を取り止める場合がありますことをご了承下さい。その際、出場料はご返金致します。
- ⑦ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像（氏名や住所の一部等も含む）は、主催者が発行する広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承下さい。
- ⑧ 本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、出場申込をされた時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（18歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会事務局へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です。万が一、ドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後2時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認して下さい。
- ⑨ 大会及び付帯行事で発生した全ての負傷や事故は出場選手の責任において処理するものとします。この場合、主催者は主催者賠償保険の範囲内で補償をしますが、その範囲外の責任は一切負わないものとします。
- ⑩ お預かりした個人情報主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務以外の目的で許可なく使用することは一切ございません。
- ⑪ 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございますのでご了承下さい。

【問合せ・申込書送付先】

公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町 9-20-2F
TEL.03-5227-7855 FAX.03-5261-3661
e-mail: info@fullcontact-karate.jp <http://fullcontact-karate.jp/>（主催者ウェブサイト）



スポーツ振興基金助成事業申請活動
独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツくじ



ドーピング検査はスポーツ振興くじ助成対象事業です。